

科目別 電験三種 演習問題集 電力 初版 第2刷 の 正誤表

題記の書籍の初版 第2刷 に、下表に示す誤記がありましたので、深くお詫びすると共に、お求め頂きました書籍の訂正をお願い致します。

著者 ; 柴 崎 誠

正 誤 表 (1 / 2)

訂 正 箇 所	誤 っ て い る 表 記	正 し い 表 記
P68 の(1)式	$\dots = m[\text{kg}] \times (3 \times 10^8)^2 \underline{\hspace{1cm}}$	$\dots = m[\text{kg}] \times (3 \times 10^8)^2 \underline{[\text{m}^2/\text{s}^2]}$
P74 の 18 行目	$\dots$ 左側縦軸の発電__流 I [A]	$\dots$ 左側縦軸の発電__電流 I [A]
P81 の 4 行目、 図中、図の表題	<u>疎</u> 調整	<u>粗</u> 調整
P 186 の 6 行目	$\dots$ 先に <u>図 5</u> で示した低圧バン	$\dots$ 先に <u>図 3</u> で示した低圧バン
P 192 の(6)式	$V_{SA} + v_N = V_{LA} + v_B$ [V] (6)	$V_{SB} + v_N = V_{LB} + v_B$ [V] (6)
P 193 の(7)式	$V_{LA} = V_{SA} + v_L - v_B$ [V] (7)	$V_{LB} = V_{SB} + v_N - v_B$ [V] (7)
P 193 下から4行目	の 12[A]及び <u>6</u> [A]は一定値 $\dots$	の 12[A]及び <u>8</u> [A]は一定値 $\dots$
P120のヒント1行目	【ヒント】 <u>変換</u> 負荷法により	【ヒント】 <u>返還</u> 負荷法により
P143 の(6)式	(6)式の単位が <u>[V]</u> になっている	(6)式の単位を <u>[pu]</u> に訂正する
P145 の(14)式	右辺の分子の変数が <u>P</u> になっている	右辺の分子の変数を <u>P_n</u> に訂正する
P147 の 18 行目	現象__いいいます。	現象 <u>と</u> いいいます。
P151 の 17 行目	成し、直流__ <u>線路の故障時</u> には交直変換装置と直流送__線路とを $\dots$	成し、直流 <u>送電線路の故障時</u> には交直変換装置と直流送 <u>電</u> 線路とを $\dots$
P157 の(4)式	(4)式の単位が <u>[V]</u> になっている	(4)式の単位を <u>[pu]</u> に訂正する
P167 の(4)式	$I_n = \frac{1000[\text{kV} \cdot \text{A}]}{\sqrt{3} \times 33[\text{kV}]} = 175[\text{A}]$ (4)	$I_n = \frac{10000[\text{kV} \cdot \text{A}]}{\sqrt{3} \times 33[\text{kV}]} = 175[\text{A}]$ (4)
P174 のヒント 5 行目	$\dots$ 書くべきところを $\dots$	$\dots$ 書くべきところを $\dots$
P 218 の模擬 問題の設問文	(a) $\dots$ 点 N と点 B の間に <u>接続してある</u> 単相負荷に加わる電圧 V_{LB} [V]の	(a) $\dots$ 点 N と点 B の間に <u>現れる</u> 電圧 V_{LB} [V]の
P 218 の【ヒント】	問(a)の「単相負荷に加わる電圧値」	問(a)の「点 N と外線の間に現れる電圧値」

正誤表 (2 / 2) へ続く

正 誤 表 （ 2 / 2 ）

正誤表（1 / 2）からの続き

訂 正 箇 所	誤 っ て い る 表 記	正 し い 表 記
P 219 の解説文の 1 行目	・・・、____各配線部分____に現れる電圧[V]の値とその方向・・・	・・・、 <u>点 N と各配線部分の間</u> に現れる電圧[V]の値とその方向・・・
P 234 の(3)式	$Q_C = 3 \times \frac{V[V]}{3} \times I_C [A/m]$	$Q_C = 3 \times \frac{V[V]}{\sqrt{3}} \times I_C [A/m]$
P 237 の(6)式	$v = \frac{c}{\sqrt{\epsilon_r}} = \frac{3 \times 10^8}{\sqrt{\epsilon_r}} [m/s]$	$v = \frac{c}{\sqrt{\epsilon_s}} = \frac{3 \times 10^8}{\sqrt{\epsilon_s}} [m/s]$
P264 の 1 行目	日本 <u>工業</u> 規格 (JIS)	日本 <u>産業</u> 規格 (JIS)
P265 の 1 行目	日本 <u>工業</u> 規格 (JIS)	日本 <u>産業</u> 規格 (JIS)
P265 の下から 7 行目	最高連続使用温度の値が <u>R 種の</u> <u>220[°C]</u> を超える <u>絶縁材</u> には、	最高連続使用温度の値が <u>250[°C]</u> を超える <u>耐熱クラス</u> には、
P269 の 15 行目	・・・渦状の被誘____電流 $I_e [A]$	・・・渦状の被誘 <u>導</u> 電流 $I_e [A]$

以 上